

「保安林の森林整備活動」に参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 新潟水源林整備事務所

新潟水源林整備事務所は、平成30年6月23日（土）に「新潟西海岸地区保安林（新潟市西区上新栄町地区）」で開催された、「保安林の森林整備活動」に参加しました。（主催：（公社）にいがた緑の百年物語緑化推進委員会）。

この活動は、新潟市に住む人々の暮らしを飛砂や潮風から守ってくれる海岸砂防林を、行政だけでなく市民自らも参加し維持管理して行こうという取組です。

我々新潟水源林整備事務所の職員も、新潟の一市民として平成23年から参加しており、今回も微力ながら地域貢献の一環として参加しました。



下草刈りの作業中

当日の朝8時半に集合し、交通整理の手伝いを行い、いよいよ9時から作業開始です。主催者挨拶のあとに、総勢99名で手に鎌を持ち、各自の思う場所で作業に入ります。

当日の作業は2時間半。天気は時折陽が差し込む曇りで、風も若干吹いており、下草刈り日和でしたが、きつい作業となりました。

サウナのごとく吹き出す汗、悲鳴をあげる足腰、握力も徐々に低下してきたので、随時休憩をはさみながら作業を行いましたが、刈り払い機のありがたみを改めて実感しました。



作業後の海岸砂防林

終了時間となり、最後に参加者全員で恒例の記念撮影を行いました。参加者の皆さんとともに、いい笑顔、いい汗、そして心地よい疲労感が残りました。

新潟水源林整備事務所は、これからもこのような地域の活動へ積極的に参加し、貢献していきたいと思えます。



参加者全員での記念撮影